

様子を思いうかべて音楽で表現しよう

(6 時間扱い)

1. 題材のねらい

物語の場面の様子を思い浮かべて、音楽の曲想の変化を感じ取りながら聴いたり歌詞や物語の場面に合わせた表現を工夫したりできるようにする。

2. 教材について

学習指導要領第 3, 4 学年の内容との関連

(1) まほう使いの弟子 作曲 デュカース

B(1)ア

B(1)イ

B(1)ウ

原文はゲーテが書いた同名の物語詞。その内容に沿うように展開されるこの交響詞は、音楽の印象や曲想の変化がとらえやすく、自由に場面の様子を思い浮かべながら想像豊かに聴くことができる。物語の粗筋を知り、挿絵を手がかりにしながら、興味深く音楽を聴くようにしたい。

(2) つるのおん返し 作詞 平井多美子

A(2)ア

A(3)ア

A(4)ア

A(4)イ

B(1)ウ

日本の有名な昔話の一つを題材にした曲。歌詞の内容が、物語の粗筋をとらえたものになっているとともに、ナレーションも加えられているので、場面や登場人物の気持ちがとらえやすい。言葉一つ一つを大切にしながら、歌い方を工夫するようにしたい。また、イ音を基音とした日旋風な音構成と独特の響きを感じる副次的な旋律および間奏の旋律の特徴を生かして、歌の情景やナレーションに合う楽器選びや音づくりをして表情豊かな表現を工夫するようにしたい。

3.題材の評価規準

Aと判断する子どもの姿

	ア 音楽への 関心・意欲・態度	イ 音楽的な 感受や表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材の 評価規準	物語に関心をもって聴いたり、表現を工夫したりしようとしている。	歌詞の表す情景や気持ちを想像しながら、表現の仕方を工夫している。	範唱を注意深く聴き、豊かな表現を目指して歌ったり楽器で演奏したりしている。	楽器の音色の特徴や音の重なりによって生まれる響きを感じ取りながら、想像豊かに聴いている。
学習活動における 具体の評価規準	<p>範唱や友達の歌声や歌唱表現からそのよさや課題を見つけ、進んで歌おうとしている。</p> <p>範唱や友達の歌声のよさを進んで発見 繰り返し練習 友達に積極的にアドバイス 物語を音楽で表現することに興味をもち、アイデアを出したり、進んで友達と協力したりしている。</p> <p>グループ活動の中心となって友達をリード 間奏や効果音などに注目 アイデアを数多く発表</p>	<p>歌詞の表す情景や気持ちを想像して歌い方を工夫している。</p> <p>積極的に発表 感じ取ったことを学習カードに数多く記入 表情や強弱、テンポなどに気を付けた歌い方 場面にふさわしい楽器を選んで、副次的旋律や間奏の入れ方を工夫している。</p> <p>場面に合う響きの楽器を選択 物語に合うより効果的な副次的旋律や間奏の入れ方を工夫 場面の様子に合う音をイメージして、身の回りにある物や楽器を組み合わせる音や音楽をつくり、表現の仕方を工夫している。</p> <p>創意工夫のある音づくり 物語に合う効果的な音の組合せを工夫</p>	<p>歌詞の内容にふさわしい歌い方になるように、顔の表情・発声・発音・音程などに気を付けながら歌っている。</p> <p>範唱、範奏を集中して聴く 旋律を口ずさんだり、音楽と物語全体の流れを意識したりしながら視唱 顔の表情・発声・発音に常に気を付けた歌い方 間奏や演奏順序など、曲の構成を工夫して、音楽づくりを楽しんでいる。</p> <p>常によりよい表現を目指した音楽づくり グループの演奏を聴き、よりよい演奏になるようアドバイス</p>	<p>楽曲全体の曲想やその変化を感じ取りながら、物語の場面の様子を想像豊かに聴く。</p> <p>鑑賞曲や範唱を集中して聴いている 楽曲全体の曲想やその変化を感想カードに次々とメモ 楽器の音色に気を付けて聴く。</p> <p>楽器やその音色に気を付けて聴き、発表 楽器の組合せや音色の響きを感じ取って感想カードに記入 音の重なり合いによって生じる響きを感じとり、感想カードに記入 使われている木管楽器や弦楽器の特徴に気付く</p>

4. 指導と評価の計画

: 取り扱い項目

: 取り扱い重点項目

	学習活動	題材の 評価規準	指導要領 との 関連	内容の まとめり				評価方法
				歌 唱	器 楽	創 作	鑑 賞	
1	<p>物語の粗筋を知り,各場面を想像しながら聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> どんな様子を表した音楽か,場面の様子を自由に想像しながら聴き,感じたことや思い浮かんだ様子,情景などを話し合う。 <p>楽器の音色に気を付けて聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 曲名や物語の粗筋を知り,挿絵を見ながら,オーケストラのどの楽器の演奏が,どの場面を表しているか,気付いたことを鑑賞カードに書く。 	エ -	B (1)ア					<p>行動観察 発表 身体反応 身体表現 鑑賞カード</p>
2	<p>音楽で物語をつづることを知り,活動計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「つるのおん返し」の物語を読んだり範唱を聴いたりして,歌詞の内容と物語の粗筋を把握する。 範唱を聴いて,曲想や歌詞の内容について,自由に気付いたことを話し合う。 <p>音楽で表現することを知り,グループで活動計画を立てる。</p> <p>音程に気を付けて歌詞唱する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 範唱や伴奏に合わせて,発音や音程に気を付けて歌う。 グループで,互いに表情を見たり歌を聴き合ったりしながら練習する。 	イー	A (2)ア					<p>発言 (全体・グループ) 行動観察 演奏聴取 学習カード</p>
3	<p>グループで,歌詞の内容を想像しながら,歌い方を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表情豊かに歌詞やナレーションの部分を読み合う 歌詞にこめられた気持ちや情景を想像しながら,歌い方を工夫し合う。 物語の世界と歌詞がしっかりと結びついた表現になるように,表情豊かに歌う。 	ア -	A (4)イ					<p>表情観察 行動観察 演奏聴取 歌唱 練習の様子</p>

